

## 存在意義を高めていく

改めて内装士の内容、意義などを考えてみたい。

内装士は、

- 室内装備の企画・設計・施工管理
- インテリアの企画・設計・インテリアコーディネート
- 防災・防火の法令遵守の責任施工
- 室内環境の安全性に配慮した施工
- インテリアコンサルティングなどの知識・技術・能力・経験を有する。

この資格の取得者は、建物と室内全般のプランニングをこなし、設計能力を持つ。

水準が高いインテリア関連資格として評価は定まっている。とはいえ、インテリア関連業界はもとより、一般消費者まで内装士資格の重要性は広くいきわたらせ、社会的認知度を高める必要がある。

技能者の高齢化と減少が建設業界でいわれている中で、技能の意義が改めて浮上している。

積極的に内装士資格者を増やすことが求められている。

日装連新聞(437号)より引用